

氏名	岩根 直美(いわね なおみ)
職名	講師
専門分野	基礎看護学
学歴	和歌山県立医科大学大学院医学研究科博士課程修了
学位	博士(医学) 和歌山県立医科大学
担当科目	(学部)教養セミナー、ヘルスアセスメント、看護方法論Ⅰ、看護方法論Ⅱ、看護方法論Ⅲ、人間理解と看護、早期体験実習、基礎看護実習Ⅰ、基礎看護実習Ⅱ、統合実習Ⅱ、保健看護管理演習
研究テーマ	1. 手の温熱効果をもたらす覚醒と睡眠効果の検証 2. 健康行動および療養行動の変容を目的とした支援方法の開発 3. 基礎看護教育におけるヘルスアセスメントのアクティブ・ラーニング
所属学会	日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本看護学教育学学会、日本看護技術学会、日本医学看護学教育学会、日本睡眠学会、和歌山保健看護学会
研究業績	<p><論文></p> <p>1. 武用百子, 岩根直美, 明神哲也, 他2名: アクティブラーニングを導入した看護倫理演習が道徳的感受性、職業的アイデンティティ及びプロフェッショナリズムに及ぼす影響 「倫理的判断をした行動を選択できる」という授業設計に基づいた看護倫理演習を教材として. 日本シミュレーション医療教育学会雑誌(6), 9-17, 2018.</p> <p>2. Naomi Iwane, Yumi Koike, Takuzo Hano: Altered Calcium Handling in Peripheral Nerve Terminals and Blood Vessels in Spontaneously Hypertensive Rats. Health, 9, 317-322, 2017. doi : 10.4236/health.2017.92022</p> <p>3. Naomi Iwane, Takuzo Hano, Yumi Koike, al.: Hemodynamic response during Japanese-style bathing elderly disabled subjects, 6, 2999-3004, 2014. doi:org/10.4236/health.2014.621337</p> <p>4. 岩根直美, 水田真由美, 治田祐子, 他2名: 手浴が高齢者の睡眠に及ぼす影響の検討. 和歌山県立医科大学保健看護学部紀要, 8, 29-33, 2012.</p> <p>5. 岩根直美, 水田真由美, 治田裕子, 他3名: 基礎看護学実習で学生が感じた「看護のおもしろさと楽しさ」, 和歌山県立医科大学保健看護学会誌, 3(1), 32-39, 2012.</p> <p>他12編</p> <p><受賞></p> <p>1. 第4回シミュレーション医療教育学会学術大会 優秀演題賞(2016) 武用百子, 岩根直美, 川邊哲也, 他4名: 「職業的アイデンティティとプロフェッショナリズム教育との関連性-多職種チームシミュレーションの効果-」</p>
メッセージ	<p><活動の紹介> ヘルスアセスメント、看護過程、看護理論の講演や研修を実施している。</p> <p><学生へのメッセージ> 1・2年次は毎週一緒に学ぶこととなります。基礎看護学では、基本的な看護の考え方から技術までを講義や演習を通して学びます。専門的な知識の習得をしていく自分と出会うことで、看護学の学習をしている実感をもつことができます。そして、その体験を通して学ぶことの楽しさうい感じられると思います。基礎的な知識や技術の学習中心としながら、実践ではどのように生かしているのかを解説し、修得できるようサポートしていきます。看護学を学ぶという有意義な時間を共に過ごしましょう。</p>
メールアドレス	iwane-na@wakayama-med.ac.jp